

警察庁によると、令和4年上半期の全国の交通死亡事故件数、死者数、負傷者数は、前年同期と比べると、いずれも減少しました。状態別では、歩行中が増加し、その中でも横断違反の割合が高く、

75歳以上の高齢運転者によ

歩行者妨害等による事故が増加

る死亡事故件数も増加しています。法令違反別では、漫然運転、運転操作不適、歩行者妨害等、安全不確認、脇見運転の順で多く、歩行者妨害等が前年同期比で32件増加しまし

た。法令違反別・年齢層別では、85歳以上の運転操作不適と、50歳代前半の安全不確認が最も多く、次いで50歳代前半の漫然運転及び歩行者妨害等が多くなっています。普段から通り慣れてい

る道路だと油断しないことが大

切です。お年寄りが交通事故の被害者や加害者にならないために家族と話し合い、運転免許証の返納についても検討しましょう。



交通安全三要素